

言葉で記された情報の分析と利活用 ～自然言語処理の基礎から応用展開まで～

【日時】2023年8月2日（水） 10:00～16:35

【場所】対面：大阪公立大学 I-site なんば（大阪市浪速区敷津東 2-1-41）； オンライン：Zoom

【定員】対面※：35名（先着順、COVID-19 対策状況により増員の可能性有）； オンライン：90名（先着順）
※休憩時間に個別質問や講師との名刺交換が可能ですので、奮って対面参加をご検討下さい。

【内容】人間の言葉を計算機で処理して内容を抽出する自然言語処理技術の発達と、その利活用環境の充実
は、現在、様々な分野での研究促進と産業価値の創出に大きく寄与しています。本講座では、
ChatGPT の急速な利用の広がりも踏まえて、自然言語処理の基礎と、他分野における応用展開につ
いて学びます。基礎の部では、古典的な要素技術、ビッグデータに基づいた新しい自然言語処理、
大規模ニューラルネットワーク言語モデル等について、Python による簡易な演習も交えながら学び
ます。応用展開の部では、製品設計、知識マネジメント、技術経営の観点での基礎的事項と自然言
語処理の応用展開事例について学びます。

【プログラム】

10:00 ～ 10:05 開会挨拶・事務連絡

10:05 ～ 12:00 第1部 基礎編：「自然言語処理の基礎とコーディング -統計的手法から深層学習まで-」
大阪公立大学大学院 情報学研究科 准教授 柳本 豪一 氏

13:00 ～ 16:30 第2部 応用展開編：

13:00 ～ 14:00 「設計工学の基礎と概念設計における自然言語処理の活用事例」
大阪大学大学院 工学研究科 准教授 野間口 大 氏

14:15 ～ 15:15 「仕様書や不具合報告書などのテキスト情報からの設計知識の獲得」
東京大学大学院 工学系研究科 教授 青山 和浩 氏

15:30 ～ 16:30 「1.5nm に向かう先端半導体の技術経営戦略 -メタ情報の AI/NLP 活用事例-」
山口大学大学院 技術経営研究科 客員教授
東京都立大学大学院 システムデザイン研究科 客員教授 岡本 和也 氏

16:30 ～ 16:35 閉会挨拶・事務連絡

【主催】システム制御情報学会，計測自動制御学会

【協賛】（予定）IEEE Japan Council，情報処理学会，電気学会，日本ロボット学会，日本機械学会，電子
情報通信学会，自動車技術会，日本航空宇宙学会，日本船舶海洋工学会，日本鉄鋼協会，人工知能
学会，日本設計工学会，精密工学会，日本経営システム学会，日本経営工学会，経営情報学会，サ
ービス学会，日本ソフトウェア科学会，言語処理学会，日本ソーシャルデータサイエンス学会，日
本データベース学会，データサイエンティスト協会，土木学会，日本医療情報学会，農業情報学会

【参加費用】正会員（協賛・事業維持会員含む）：12,000 円 非会員：20,000 円 学生：3,000 円

【参加条件】対面でのご参加の場合は、演習で利用するノート PC（Wi-Fi 接続ができるもの）をご持参くだ
さい。（Wi-Fi は会場のものをご利用いただけます。）

申込者に、準備作業についてご案内しますので、事前に完了させてください。

【申込方法】<https://www.iscie.or.jp/conf/meeting/tutorial/2023> よりお申し込みください。締切：7月26日（水）

【支払方法】7月28日（金）までにお振り込みください。詳細は上記 WEB サイトでご確認ください。

【問合せ先】森永 英二（大阪公立大学）〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1, tutorial@iscie.or.jp